

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 25 日	
群馬県知事 殿	
提出者 〒377-0312 住 所 群馬県渋川市小野子1839番地2 氏 名 株式会社佐藤建設工業 代表取締役 佐藤晃一 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0279-59-2306	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 佐藤建設工業
事業場の所在地	群馬県渋川市小野子1839番地2
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類:建設業 中分類:総合工事業
②事業の規模	1億3,857万円(2023年度元請完成工事高)
③従業員数	41人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre>graph LR; A[工事に伴い発生した産業廃棄物] --&gt; B[収集運搬 (委託)又は (自社運搬)]; B --&gt; C[中間処理 (委託)]; B --&gt; D[埋立処分 (委託)]; C --&gt; E[再生資材]</pre>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役



統括管理者



土木部

- A工事担当者→ 廃棄物管理担当者  
 ・処理委託業者の選定  
 B工事担当者 ・委託契約の締結  
 ・産業廃棄物管理表の交付管理  
 C工事担当者 ・その他関係する事項

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

## 【前年度（2023年度）実績】

	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	13号廃棄物
排出量	0.61 t	0.77 t	0.48 t	0.00 t	40.63 t	0.00 t	6.44 t	0.00 t	1037.58 t	0.00 t

(これまでに実施した取組)

- ・産業廃棄物発生時に分別を徹底している。
- ・発注先との協議を実施。
- ・汚泥は水分を含まないように管理。
- ・施工時には、手戻り・手直しをしないよう手順の確認をする。

②計画

## 【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	13号廃棄物
排出量	0.50 t	0.70 t	0.40 t	0.00 t	32.50 t	0.00 t	5.15 t	0.00 t	900.00 t	0.00 t

(今後実施する予定の取組)

- ・資材の発注の際、余剰がないようにする。
- ・上記は受注量・工種・施工方法等により産廃発生量が予測し難いため、目安とする。

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  
 廃プラスチック類、木くず、金属くずは分別を実施するとともに、他の廃棄物が混入しないように保管。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  
 上記に加え、がれき類についても分別を実施。  
 混合廃棄物を削減する。  
 廃プラスチック類は、焼却する物と破砕するものに分ける。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も実施の予定はない。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も実施の予定はない。		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	－ t	t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	－ t	t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】										
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	13号廃棄物
	全処理委託量	0.61 t	0.77 t	0.48 t	0.00 t	40.63 t	0.00 t	6.44 t	0.00 t	1037.58 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.44 t	0.77 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.61 t	0.77 t	0.48 t	0.00	40.63 t	0.00 t	6.44 t	0.00 t	1037.58 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
（これまでに実施した取組）											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託基準に従い、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。</li> <li>・優良認定処理業者の処理の委託を積極的に行う。</li> </ul>											

②計画	【目標】										
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	13号廃棄物
	全処理委託量	0.50 t	0.70 t	0.40 t	0.00 t	32.50 t	0.00 t	5.15 t	0.00 t	900.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.40 t	0.70 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.50 t	0.70 t	0.40 t	0.00 t	32.50 t	0.00 t	5.15 t	0.00 t	900.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)											
・再生利用、熱回収が可能である産廃物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理委託する。											
・優良認定処理業者から選定する。											
・電子マニフェストを積極的に利用する。											
※事務処理欄											